

平成 30 年 4 月 6 日

助成事業実施報告書

NPO 法人立川日露文化交流協会
理事長 仙場真理

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

第 5 回ロシアの夕べ「澤田智恵と池田慈が奏でるロシアの音楽とバレエ」2017 年 7 月 15 日実施
第 6 回ロシアの夕べ「みんなで楽しむウィンターコンサート～チャイコフスキーの世界～」
2017 年 12 月 27 日実施(8 月 28 日実施の予定を変更)

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2013 年理事長はじめ数名のモスクワ在住経験者が「立川日露文化交流協会」設立、2014 年特定非営利活動法人として登録。ロシアの芸術・文化に関心のある立川市民と共に立川市を中心としてロシアの文化・伝統・民族・芸術を公演事業や教室事業等を通じて広く知ってもらうことを目的として活動しています。ロシア音楽とバレエのコンサート、ロシア語教室、ロシア料理教室、講演活動を実施、SNS で最新のロシアの情報も発信しています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

第 5 回ロシアの夕べでは、有名なロシアの作曲家のバレエ曲、舞踊曲から本邦初演の現代曲まで幅広く演奏。澤田・池田両演奏家はモスクワ国立グネーシン音楽院在学中から一緒にデュエット活動を行っており、ロシアの生活や民族性、習慣に根付いた話は親しみやすく、分かり易いと好評。児童養護福祉施設「大地の家」「大空の家」の児童・生徒・教職員や朝鮮学校の生徒そして多文化共生都市宣言をした立川市の団体として外国人市民を招待。第 6 回ロシアの夕べでは、チャイコフスキーの世界として「くるみ割り人形」全曲をピアノ連弾とスクリーン映写で、そしてピアノ曲としておなじみの「子どものアルバム」ではロシア語の歌詞があることをソプラノ歌手河口三千代が紹介。共にバレエも披露し、音楽芸術を視覚的にも紹介しました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT. 実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME. 事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT. 事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

2 回分アンケート調査を実施しました。第 5 回ロシアの夕べでは参加者約 240 人中 80 人が回答、第 6 回ロシアの夕べでは、110 人中 30 人が回答した。外国人招待客を予定していたので日本語と英語での調査。回答者 110 人中男性が 25 人、女性が 85 人。年代別にみると 10 代が 11 名、20 代が 7 人、30 代が 11 人、40 代が 29 人、50 代が 23 人、60 代が 24 人、70 代が 4 人、80 代 1 人が回答しています。音楽コンサートを聴きに来る頻度は月に 1 度から半年に一度が 80%を占め、好きなジャンルはクラシック音楽に限らずポピュラー、現代音楽の回答が目立ちました。弊社の本格的なロシアクラシック音楽のコンサートを大勢の観客が感動しており、音楽だけでなく踊りがあったのがより一層楽しかったとの感想が多くありました。また、遠かったロシアと言う国を身近に感じる事ができたの感想もありました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

弊社の主催する通常の公演事業では、演奏者また講師謝金をチケットの売り上げでのみ賄っている関係上、資金に余裕がなく、外国人市民や児童福祉養護施設の子ども達をコンサートに招待することが難しかったが、この度貴苑の助成金により謝礼の部分を助成して頂いたため、2回の公演を通して約半数の観客を招待することができたことは、弊社の活動をより広く知ってもらうことができたので、ネットワークが広がり、今後の活動に弾みがつくと思います。今後は、観客と演奏者が一体となるような、観客参加型のコンサートを行い、もっともっとロシア人やロシアの文化を身近に感じてもらい、国民レベル、市民レベルでの交流を促進し、ひいては経済制裁によって冷戦状況に陥っているアジア・北米・ロシア・ヨーロッパを文化交流によって固く結びつけるモデルとなって行きたいと思えます。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

○参考資料あり

真如苑助成、ロシア文化フェスティバル後援事業



ロシア文化フェスティバル
Festival of Russian Culture in Japan 2017
2017 IN JAPAN

ロシアのタベ



DUET GRAZIYA

《澤田智恵と池田慈が奏でる

ロシアの音楽とバレエ》

ハチャトゥリヤン『剣の舞』

ツイガンコフ『チャールダッシュ』【日本初演】

チャイコフスキー『くるみ割り人形』*バレエ付き

グラズノフ『ライモンダ』*バレエ付き

シヨスタコーヴィッチ『ヴァイオリン協奏曲第1番』他



Из России с любовью!

7月15日(土) 19:00

たましん RISURU 小ホール

(地図は裏面ご参照)

全自由席 2,000 円 (学生半額)

◇ご予約・お問合せは、

NPO 法人立川日露文化交流協会

Общество дружбы и культурных связей
между Японией и Россией города Татикава

042-540-7686



澤田智恵(ヴァイオリン)Sawada Chie



広島三育学院大和小学校、中学校、高等学校卒業。国立音楽大学ヴァイオリン専攻卒。ソロ室内楽コンクール入賞、コンセールヴィヴァンオーディション入賞。同調会(広島)新人演奏会出演。母校・広島音楽教諭を経て、デュオ ange 結成、身近で楽しめるクラシック音楽をテーマに各地でコンサート活動の傍ら演奏者派遣業を運営し、自身もテレビCM、紅白歌合戦などメディア出演。NHK 音楽絵本ヴァイオリン演奏担当。音楽とゼロから向き合うため単身渡露。ロシア国立グネーシン音楽院にて学士ならび修士ディプロマ取得。翌年パリ・エコールノルマル音楽院にてディプロマ取得。留学時代よりモスクワ、パリ、日本各地でソロリサイタル、ジョイントコンサートに出演。2016年横浜市緑区新人オーディション特別激励賞受賞。3月ニューヨーク、6月モスクワジョイントリサイタル。10月在ロシア日本大使館が音頭を取り毎年ロシア及びロシア諸国で開催する日本文化フェスティバル『日本の秋』に本年、『日本のメロディと色彩』と題したコンサートをモスクワのツァリテリ美術館内ホールにて企画・プロデュース・出演。2017年3月モスクワにて Avner Verius との Violin デュオ《Moscow-Tokyo》コンサートツアー。ロシアメディア、「NHK ラジオ JAPAN ロシア語」インタビュー特集。5月 ロシア功労芸術家《オレグ・クリサ Violin/Viola リサイタル in 東京 2017》を企画・主催。秋にはドイツ、オーストリアでソロリサイタル開催予定。荻窪音楽祭、イタリア・チェルボ国際、フランス Vitre “Dynasties et familles artistiques”、トルクメニスタン国際音楽祭 in モスクワなどの音楽祭出演。故宇宿允人フロイデオークストラ団員。ロシアの新進気鋭作曲家 A.スタヤーノフよりヴァイオリンソナタ「ロマンティカ」(2012)を、M.グセイノフより「The Aroma of Blossoming Cherry」(2015)を献呈され初演。ロシアンメソッドに基づいた後進の指導にも定評があり、コンクール入賞者を輩出。ヴァイオリンを徳永二男、盛岡輝、山中光、牧千恵子、M.A.ゴッツイーネル、E.V.トゥルーシナ、I.S.ヴォローシン、室内楽を生島繁、O.I.コンドラージェエヴァの各氏に師事。

池田 慈(ピアノ)Ikeda Megumi



1982年8月14日松山生まれ。3歳頃から母にピアノの手ほどきを受ける。2001年愛媛大学教育学部芸術文化課程音楽文化コース入学。12月アンドレ・シプコー氏のコンサートに感銘受けロシア留学を決意。2003年ロシア、グネーシン音楽アカデミーピアノ科学。故・細田淑子先生の紹介で、タチヤナ・ゼリクマン先生のクラスに入り2006年修士課程で赤のディプロマ取得。翌年グネーシン音楽アカデミー内でソロコンサートを開催。2008年グネーシン音楽アカデミー卒業。2009年サンクトペテルブルクにて、第11回マリア・ユーディナ国際ピアノコンクール大人の部第2位。グネーシン音楽アカデミー内で二度目のソロコンサート。イタリア、セツティモにて第一回セツティモ国際ピアノコンクール第3位。帰国後は東京・松山を中心に精力的に演奏活動を続ける。2013年9月初期教育の大切さを痛感し、ロシアンピアノリズムの秘密や音楽教育を学ぶため再びグネーシン音楽アカデミーに留学。2014年帰国し、松山にて「アンドレ・シプコー ピアノ リサイタル in 松山」企画。12月モスクワ・グネーシン音楽アカデミーにて「タチヤナ・ゼリクマン生誕75周年、勤続45周年」記念コンサートに出演。2015年 1月14日 松山にて「ハーイック・カザジャンヴァイオリンリサイタル in 松山」企画。ピアノを、西園寺矩子、大空佳穂里、森山伸、高野耀子、タチヤナ・ゼリクマン各氏に、室内楽をオリガ・コンドラージェフ、伴奏をタチヤナ・カンジンスカヤに習う。現在はロシアと松山を音楽などの文化交流を促進すべく、「日露音楽文化サークル・ベリョーザ」立ち上げ、ロシアンピアノリズムの紹介など今後も企画、活動予定。伊福部昭生誕99年白寿コンサート、伊福部昭百年紀Vol.2にて演奏、スリーシェルズよりCDがリリースされている。現在南海放送ラジオ「Smile Mix」プレゼンターを務める。



徒歩：JR中央線立川駅南口より徒歩13分、JR南武線西国立駅より徒歩7分、多摩モノレール立川南駅より立川南通り直進徒歩12分
 バス：立川バス国15-2「立川駅南口」より「国立駅南口」行バス停3個目「たましんRISURUホール」下車又は立川バス国15-1バス停3個目「子ども未来センター」下車
 車：隣接の有料駐車場があります。会館ご利用の方は最初の1時間無料。午前7時から午後9時まで20分ごとに100円(最大1,500円)

みんなで楽しむ



ウィンターコンサート

Come & Join us for

our Winter concert in Tachikawa

The world of Peter Tchaikovski

“The Nutcracker” & “Children’s album”

«Щелкунчик» и «Детский альбом»

～チャイコフスキーの世界～

第1部 「くるみ割り人形」より

ピアノとバレエでつづる童話の世界

第2部 「子どものアルバム」より

ピアノと歌でつづるロシアの情景

12月27日(水)14時開演(13時半開場)

たましん RISURU 小ホール(地図裏面)

Wednesday, December 27, 14:00 in Tamashin RISURU

渡辺美佳 *Watanabe Mika*



桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業。女声三部「アンサンブルオーロラ」のピアニストとして数々のコンサートに出演。また、ユニット「まんまるず」を結成し、音楽と語りの世界を展開する。最近ではリトミックを通じた幼児音楽教育を積極的に推進。ピアノを松岡貞子、今泉紀子、室内楽を三善晃、末吉保雄、新実徳英の各氏に師事。合唱団「麻生もくせい会」の音楽指導と指揮、狛江市立狛江第三小学校音楽講師。

福田素子 *Fukuda Motoko*



桐朋学園大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。有賀和子、末吉保雄、迫昭嘉等各氏に師事。スイスのシオン音楽祭では F.W.シュヌアー氏に師事する傍ら、チェロクラスの伴奏を務める。リサイタル、テレビ、ラジオで弦楽器、管楽器及び声楽の伴奏を通じ国内外の演奏家等と多数共演。栃木市内の小中学校開催のコンサートでは栃木市文化大使さかはし矢波氏と共演。リトミックを使ったワークショップ開催等、次世代を担う青少年の育成に注力している。

河口三千代 *Kawaguchi Michiyo*



徳島県出身。作陽音楽大学卒業。トロイカ合唱団団員。二期会会員。イタリア、ラメツィア・チャイコフスキー音楽院にてマスタークラス修了。イタリア・カラブリア州音楽祭参加。三木稔、湯山昭、三善晃、森潤子、矢内和三などの日本歌曲・宮沢賢治オペラコンサートシリーズに出演。朗読と歌のコンサートなど各種ボランティア活動にも参加。趣味は落語（三遊亭鳳志師匠落語講座に参加）、ニックネームはウサギchan。明るく元気に飛び跳ねてます！

◇真如苑助成、ロシア文化フェスティバル後援事業

◇NPO 法人立川日露文化交流協会主催

◇全自由席 2,000 円（18 歳以下は半額）

◇ご予約・お問合せは

042-540-7686

tachikawa_nichiro@yahoo.co.jp

